

2027年度 広島修道大学大学院人文科学研究科

- 心理学専攻 ◆ 博士前期課程
 - 臨床心理学領域
 - 心理科学領域博士後期課程
- 社会学専攻 ◆ 修士課程
- 教育学専攻 ◆ 修士課程
- 英文学専攻 ◆ 博士前期課程
博士後期課程

次々に新しいことが現れる
めまぐるしい時代を
じっくり見つめ考える時間と場所が
ここにある

卒業研究（論文）の作成を通して新たな課題や深めたい課題を見つけた人
生活の中で見つけた課題を学術的に整理・研究してみたいと思った人
課題探究のための知識や方法を習得したいと考えている人
専門的職業人となるために資格の取得をめざしたいと考えている人

—大学院生専用の研究室が完備されています—

We Always Keep Our Door
Wide Open For You.

心理学専攻は、基礎心理学と臨床心理学の融合を背景に、人間行動の理解を深める実証的研究や心理臨床の向上に資する実践的研究を遂行することができる研究者を養成するとともに、心理学の高度

な専門性を有する職業人や地域社会の要請に対応できる心理臨床職業人として活躍できる人材を養成しています。

博士 前期課程

<臨床心理学領域>

臨床心理学領域の主要科目

国家資格「公認心理師」ならびに日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士」の受験資格取得のために必要な授業や実習科目を配置しています。心理臨床に関する知識と技能の習得や学内外の実習研修をとおして、心理臨床の現場に必要な実践的な能力を養成します。

主要科目：「臨床心理学特論」「臨床心理面接特論」「臨床心理査定演習」「心理実践実習」他（臨床心理学領域の専任教員紹介欄にある「主な担当科目」もご参照ください）

*「公認心理師」と「臨床心理士」それぞれに必要な必修科目はもちろん、基礎心理学の専門分野の科目も履修できます。さらに、「修士論文」の作成を指導するための「研究指導」を開設しています。

修士論文テーマ例

- ・マインドワンダリングが思考の反すうを介して精神的健康に及ぼす影響の検討
- ・青年期の一般他者に対するアタッチメントスタイルと友人関係の関連

臨床心理学領域のポイント

1. ダブルライセンス取得可能

臨床心理学領域では「公認心理師」と「臨床心理士」の2つの受験資格が取得可能です。

2. 充実した施設設備「臨床心理相談センター」

子どもから大人まで幅広い相談に応じる地域に開かれたセンターです。

センターには、面接室4室、行動観察室、プレイルーム2室、カンファレンスルームに加え、院生実習準備室3室を配置し、臨床心理学領域の学内実習を行います。

第9回公認心理師国家試験までの累積受験者数（新卒）
は32名、合格者30名、合格率94%



臨床心理学領域で学んで

学内では、講義や相談業務を通して、心理検査や面接技法、精神疾患に関する知識など、心理臨床の基礎的なことを学びました。学外施設での実習は、精神科病院や放課後デイサービス、通信制高校サポート校など様々な施設で行いました。学内で学んだ知識を実際の現場と繋げて考え、より深い学びを得ることができました。

広島市児童相談所 心理療法士
今道 匠さん（2023年度修了生）



専任教員紹介（臨床心理学領域）

*公認心理師・臨床心理士の資格取得を目指す方は、臨床心理学領域の教員の研究指導を志望してください。

氏名	職位	主な担当科目	主要研究テーマ	研究指導	
				前期	後期
内野 悌司	教授	臨床心理学特論	学生相談、ピア・サポート、自殺対策	●	●
児玉 恵美	教授	投影法特論	精神分析理論に基づいた精神病理の理解、投影法を用いた調査研究	●	
藤川 卓也	准教授	心身医学特論	身体を用いる臨床心理学アプローチの作用メカニズムの解明		
菱崎 浩史	教授	障がい者（児）心理学特論	障がい児・者に対する認知行動療法の効果に関する研究、子どものストレスに関する研究	●	
森平 准次	教授	心の健康教育に関する理論と実践	心理療法における変容の機序の臨床心理学的研究	●	
義田 俊之	教授	臨床心理面接特論Ⅰ	学校コミュニティにおける心理職の活動・機能	●	
川俣 優	助教（相談員）	（実習補助）	動作法の体験が感情への気づきに及ぼす影響とそのプロセスに関する研究		

博士 前期課程

<心理科学領域>

心理科学領域の主要科目

6つの基礎心理学の専門分野を中心に人間行動の理解を深める実証的研究を行い、専門学会での研究発表や学術雑誌への論文投稿に向けて、きめ細かな指導を行っています。

主要科目：「社会心理学」「認知心理学」「発達心理学」「教育心理学」「精神生理学」「応用心理学」

* これらの科目について、「講義」「演習」「実験実習」を開設し、さらに、「修士論文」の作成を指導するための「研究指導」を開設しています。

修士論文テーマ例

- ・ 潜在連合テストによる隠匿情報検査の試み — 反応時間による虚偽検出 —
- ・ 機能的衝動性が認知課題に及ぼす影響 — Dickman Impulsivity Inventory を用いて

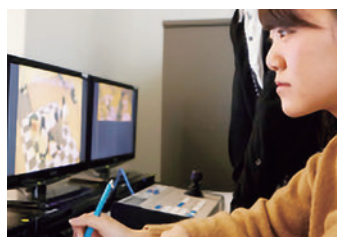
心理科学領域のポイント

1. 少人数教育、きめ細かな指導

基礎心理学の専門分野の各授業や修士論文の指導はもちろん、専門学会での研究発表や学術投稿に向けての支援を行います。

2. 充実した施設設備「こころLAB」

協創館に心理学実験実習フロア（こころLAB）を開設、行動観察室、防音実験室、防磁実験室、ブース実験室、心理面接実習室など、心理学実験や実習ができる環境があります。



専任教員紹介（心理科学領域）

氏 名	職 位	主な担当科目	主要研究テーマ	研究指導	
				前期	後期
鈴木 亜由美	教授	発達心理学	乳幼児の社会性の発達	●	●
中西 大輔	教授	社会心理学	社会的文脈における意思決定	●	●
古満 伊里	教授	精神生理学	精神生理学的手法に基づくポリグラフ検査（虚偽検出検査）の開発並びに感情の身体化理論の展開	●	●
増田 尚史	教授	認知心理学	日本語の読みの活動を支える知識の解明	●	●
水野 君平	准教授	教育心理学	思春期の子どもの友人関係、学校適応、いじめ		
横田 晋大	教授	応用心理学	戦争などの集団間葛藤を生み出す心の仕組み	●	

博士 後期課程

博士論文の作成を目指します

臨床心理学、社会心理学、認知心理学、発達心理学、精神生理学の各専門領域に「特殊研究指導」を開設して研究課題に応じたきめ細やかで一貫した研究指導を行い、複数の教員が連携して指導にあたり、独創的で優れた博士論文を完成できるよう支援します。

* 博士後期課程では、臨床心理学領域・心理科学領域にかかわらず、後期課程の研究指導に●がついている教員の研究指導を受けることができます。

博士論文テーマ例

- ・ 実在する集団における内集団協力とその心理メカニズムの検討
- ・ 学童期自閉スペクトラム症児の情動調整方略に関する研究

「グローバル化」「情報化」「超高齢化」という急激な社会変動のなかで、日本社会は、未だ経験したことのない様々な問題に直面しています。社会学専攻は、社会学の専門的な研究を通じて、現代社会に生起している諸問題・諸現象を理解するための専門的

な知識を修得し、かつ、現代社会に対応する社会的応用力を身につけ、民間組織や政府機関など社会の様々な分野で活躍することのできる人材の養成を目的としています。

修士課程

主要な授業科目

主要科目：「国際社会学」、「コミュニケーション論」、「カルチュラル・スタディーズ」、「現代社会論」、「クイア・スタディーズ」、「社会意識論」、「感情社会学」、「社会調査論」、「社会問題の社会学」

修士論文テーマ例

- ・FOPを生きる—自立と支援との矛盾に抗する—
- ・同性愛嫌悪の内面化をめぐるポリティクス
—広島・北海道を中心としたゲイのライフストーリーから—
- ・「家族になること」のリスク—地方都市における若者の結婚意識に関する考察

社会学専攻のポイント

1. 各自に応じた目的達成のための履修計画を支援
2. ディスカッションを足掛かりに豊かなコミュニケーション能力獲得を支援
3. 社会人の方こそ研究推進を支援—昼夜開講制
4. 他大学院博士課程への進学支援

専任教員紹介

氏名	職位	主な担当科目	主要研究テーマ
伊藤 泰郎	教授	社会調査論 I・II	社会調査
狩谷 あゆみ	教授	社会意識論 I・II	ジェンダーと犯罪をめぐる社会意識
河口 和也	教授	クイア・スタディーズ I・II	現代日本社会における性をめぐる諸問題に関する研究、クイア研究
高田 峰夫	教授	国際社会学 I・II	南アジア地域研究、タイにおける南アジア系移民
中根 光敏	教授	現代社会論 I・II	珈琲文化、ポップカルチャー、労働と消費、雇用の不安定化
野村 浩也	教授	カルチュラル・スタディーズ I・II	現代日本社会における植民地主義
山里 裕一	教授	コミュニケーション論 I・II	日本製アニメーションの表現のあり方とその存在感、クールジャパン現象
田中 慶子	教授	感情社会学 I・II	接客労働やメンタルヘルスなど感情をめぐる社会現象
仁井田 典子	教授	社会問題の社会学 I・II	社会問題の社会学

教育学専攻（修士課程）は、大学で教育学関係の分野を学んだ人、あるいは、それ以外の分野を学んだ後、教育学や教育をめぐる諸問題について研究や思考を深めたいと希望する人に専門的な研究と教育

の機会を提供し、教育に関するより高度な専門的能力と実践的能力をもつ人材を養成することを目的としています。

修士課程

主要な授業科目

主要科目：「教育基礎論Ⅰ・Ⅱ」、「教育政策論Ⅰ・Ⅱ」、「教育社会学Ⅰ・Ⅱ」、「教育方法学Ⅰ・Ⅱ」、「生涯学習論Ⅰ・Ⅱ」、「幼児教育学Ⅰ・Ⅱ」、「特別支援教育論Ⅰ・Ⅱ」、「教科教育学Ⅰ・Ⅱ」、「教科教育学Ⅲ・Ⅳ」、「教科教育学Ⅴ・Ⅵ」

*これらの科目について「講義」「演習」を開設し、さらに、「修士論文」の作成を指導するための「研究指導」と、「課題研究論文」の作成を指導するための「課題研究」の授業科目を開設しています。

修士論文テーマ例

- ・同僚性と学校マネジメント―「チームとしての学校」の組織形成に向けて―
- ・知識基盤社会において今後求められる成人力―「ITを活用した協調的問題解決能力」を手がかりに―
- ・中華人民共和国における教育改革の動向―「素質」概念の分析をとおして―
- ・新自由主義的大学改革の批判的考察―W. v. フンボルトの大学論からの「大学」再考―
- ・中等社会科歴史教育における理解に基づく科学的社會認識の論理―M. ウェーバーの「理解社会学」を手がかりに―

教育学専攻のポイント

1. 小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭の専修免許

2. 社会人の方にも開かれた学びの環境

2-1. 修士論文コースと課題研究コースを用意

課題研究コースとは、職域における問題関心に即した課題研究を作成することによって修了するコースです。1200字×17枚以上の課題研究論文を2題目について作成することによって修了認定を受けることができます。

2-2. 昼夜開講制・夏季休暇中の集中講義

2-3. 授業形態の多様化

2-4. 学校現場における体験活動・ボランティア活動 ― 院生・大学生による学校支援活動

3. 算数・理科・社会の指導力の強化

4. 特別支援教育の指導力の強化

専任教員紹介

氏名	職位	主な担当科目	主要研究テーマ
永田 成文	教授	教科教育学Ⅴ・Ⅵ	持続可能な社会を目指す市民性を育成する社会科教育
西森 章子	教授	教育方法学Ⅰ・Ⅱ	思考を育てる教材・授業の開発と評価、教師の成長プロセスの解明
樋口 和彦	教授	特別支援教育論Ⅰ・Ⅱ	生態心理学・文化心理学の視点からの発達支援
宮崎 康子	教授	教育基礎論Ⅰ・Ⅱ	バタイユ思想、子どもの人間学
山川 肖美	教授	生涯学習論Ⅰ・Ⅱ	学びと地域づくりの循環、経験学習理論
木村 和美	教授（講義担当）	教育社会学Ⅰ・Ⅱ	マイノリティと教育、人権教育、道徳教育
光本 弥生	教授（講義担当）	幼児教育学Ⅰ・Ⅱ	幼児教育方法論の研究、幼児期の自立形成と指導法、乳幼児期の集団づくり
牧瀬 翔麻	准教授（講義担当）	教育政策論Ⅰ・Ⅱ	条件不利地域教育環境整備に関する教育行政学・教育政策学的研究
松崎 雅広	教授（講義担当）	教科教育学Ⅰ・Ⅱ	科学の不思議さとおもしろさを体感できる教育カリキュラムの創生

英文学専攻は、英米文学、英語学、応用言語学、イギリスとアメリカの文化研究の諸分野における高度な学問的及び語学的教養を身につけた人材の養成を目的としています。また本専攻では、博士前期

課程を生涯教育の一環として位置づけ、各分野に関して広い教養と深い学問的素養を身につけた社会人（中学・高等学校教員、一般職業人など）の養成も重要な目的としています。

博士 前期課程

主要な授業科目

「イギリス文学」（シェイクスピア作品研究、近代イギリス文学、現代イギリス小説）、「アメリカ文学」（近代アメリカ文学、現代アメリカ小説）、「英語学」（英語学研究の方法と課題、語用論概説、応用語用論）、「応用言語学」（第2言語習得論、英文法と英語教育、言語の評価、通訳翻訳と認知科学）

*これらの科目について「講義」「演習」（英語学の演習ではコーパス言語学、英語社会言語学なども含まれます）を開設し、さらに、「修士論文」の作成を指導するための「研究指導」と、「課題研究論文」の作成を指導するための「課題研究」を開設しています。ほかに「英米文化研究Ⅰ～Ⅵ」も開設しています。

修士論文・課題研究テーマ例

- ・William Golding, *Lord of the Flies* 論—無人島によって暴かれた人間の正体
- ・Pragmatics in Social Media—Investigating Nonverbal Marker Use Among Young Japanese
- ・LOTE 学習動機は英語学習動機につながるのか
- ・Reflective Portfolio of Language and Culture Activity Participation
- ・現代日本の英語教育言説における言語イデオロギー
- ・ICNALE における日本人英語学習者による法助動詞の使用傾向

英文学専攻のポイント

1. 修士論文コースと課題研究コースを用意

「課題研究コース」とは、選択した課題に取り組みその成果論文（1200字×17枚以上）を2本執筆するコースです。英文学専攻では翻訳に取り組むことも可能です。

2. 学部・大学院5年プログラム

特別科目等履修生制度を利用して学部4年次に大学院の授業を履修することで、入学後1年で修了可能です。

3. 中学校教諭・高等学校教諭の専修免許状

大学院修了者の多くが中・高の英語教員になっています。

4. 英語教員として求められる知識を少人数授業で学修

「第2言語習得」、「英文法」、「英語文学」、「異文化理解」など英語教員として必要な分野を少人数で学びます。

5. 「学校教育専門実習」を修得すれば、教員として就職した場合、奨学金返還が免除されます。

博士 後期課程

博士論文の作成をめざします

英文学・米文学・英語学・応用言語学の分野において、博士論文の作成にむけて高度な専門知識を深化・体系化することができるよう、きめ細かで一貫した研究指導体制を築いています。

専任教員紹介

氏名	職位	主な担当科目	主要研究テーマ
石井 善洋	教授（博士前期・後期講義担当）	イギリス文学研究Ⅴ・Ⅵ	Samuel Johnsonとイギリスの18世紀文学
石塚 浩之	教授（博士前期・後期講義担当）	応用言語学研究Ⅴ・Ⅵ	通訳の認知的プロセスの究明、通訳訓練の外国語教育への応用
大澤 真也	教授（博士前期・後期）	応用言語学研究Ⅲ・Ⅳ	英語教育におけるICTの活用
阪上 辰也	教授（博士前期）	応用言語学研究Ⅶ・Ⅷ	英語関係詞節の習得、英語定型表現の理解と産出の過程、英語学習用ICT教材の開発と評価
佐川 昭子	教授（博士前期）	イギリス文学研究Ⅲ・Ⅳ	シェイクスピアを中心とした演劇作品の研究、世界の演劇
塩田 弘	教授（博士前期・後期）	アメリカ文学研究Ⅲ・Ⅳ	ネイチャーライティング（自然をテーマとした文学の研究）
戸出 朋子	教授（博士前期・後期）	応用言語学研究Ⅰ・Ⅱ	用法基盤アプローチからの第2言語習得、批判的応用言語学の視座での第2言語習得
西光 希翔	准教授（博士前期）	アメリカ文学研究Ⅰ・Ⅱ	現代アメリカ文学、アフリカ系アメリカ文学
K. Barrs	教授（博士前期）	英語学研究Ⅲ・Ⅳ	Corpus-Based Analyses of English in Japan
水野 和穂	教授（博士前期・後期）	英語学研究Ⅰ・Ⅱ	近代・現代英語の多様性と変化
石田 崇	准教授（博士前期）	英語学研究Ⅶ・Ⅷ	理論言語学を用いた言語間比較、意味論、語形成

入試概要について

入試の詳細については必ず「入学試験要項」を参照してください。また、出願の際は、入学センターに問い合わせたうえで、事前に教員と直接面談するようにしてください。

*面談・お問い合わせは入試情報サイトをご確認ください。

URL: <https://www.shudo-u.ac.jp/admissions/>



博士前期課程／修士課程

1 試験の種類、募集の方法、出願期間、試験日

一般入学試験	
外国人留学生入学試験	第1次募集 出願期間2026年8月18日(火)～8月25日(火)、試験日2026年9月5日(土)
社会人入学試験	
学部生推薦入学試験	第2次募集 出願期間2027年1月25日(月)～2月4日(木)、試験日2027年2月13日(土)
シニア特別入学試験(社会学専攻のみ)	

2 募集人員

心理学専攻	社会学専攻	教育学専攻	英文学専攻
12名 <心理科学領域2名、臨床心理学領域10名>	5名	3名	3名

3 試験科目

試験の種類	心理学専攻	社会学専攻	教育学専攻	英文学専攻
一般入試	英語、心理学、口述 *語学辞書(電子式は除く)持ち込み可。	英語、社会学、口述 *語学辞書(電子式は除く)持ち込み可。	英語、教育学、口述 *語学辞書(電子式は除く)持ち込み可。	英語学・英文学・米文学・応用言語学、口述 *語学辞書持ち込み不可
外国人留学生入試	英語、心理学、口述 *語学辞書(電子式は除く)持ち込み可。	英語または日本語、社会学、口述 *語学辞書(電子式は除く)持ち込み可。	英語、教育学、口述 *語学辞書(電子式は除く)持ち込み可。	英語学・英文学・米文学・応用言語学、口述 *語学辞書持ち込み不可
社会人入試	小論文、口述	小論文、口述	小論文、口述	英語、口述
学部生推薦入試	口述 (研究計画書にもとづき行う)	口述 (研究計画書にもとづき行う)	口述 (研究計画書にもとづき行う)	口述 (研究計画書にもとづき行う)
シニア特別入試	——	口述 (研究計画書にもとづき行う)	——	——

*学部生推薦入試の出願資格は心理学専攻心理科学領域・教育・英文学専攻では「本学に在学する卒業見込みの者で、出願時に卒業所要単位の4分の3以上の単位を修得し、かつ修得した単位の50%以上がA(優)評価以上である者」です。心理学専攻臨床心理学領域では「本学に在学する卒業見込みの者で、出願時に110単位以上の単位を修得し、かつ3年次終了時の累積GPAが3.0以上である者」です(なお、一次募集のみ実施します)。社会学専攻では「国内の大学に在学する卒業見込みの者で、出願時に卒業所要単位の4分の3以上の単位を修得し、かつ修得した単位の50%以上がA(優)評価以上である者」です。

*心理学専攻の「一般入試」と「外国人留学生入試」では、日本心理学諸学会連合「心理学検定特1級・1級」の合格者は、心理科学領域においては、「心理学」を免除(満点)し、臨床心理学領域においては、100点を超えない範囲で30点を加算する。

*社会人入試、シニア特別入試の入学者は「長期履修学生制度」の適用対象となります。詳細については本学教学センター(教務第2課 082-830-1122)までお問い合わせください。

*「英語」については各種英語検定試験のスコアを反映させることがあります。詳細については「入試要項」をご覧ください。

4 諸納付金

	心理学専攻		社会学専攻 教育学専攻 英文学専攻
	心理科学領域	臨床心理学領域	
入学金	220,000円	220,000円	220,000円
在学料	630,000円	670,000円	490,000円
初年度合計	850,000円	890,000円	710,000円
単位制履修料 (長期履修学生のみ)	42,000円/1単位	45,000円/1単位	33,000円/1単位

*広島修道大学から入学する者の入学金は半額とする。

*入学金は入学年度のみ納入する。

博士後期課程(心理学専攻・英文学専攻)

1 試験の種類、募集人員、出願期間、試験日、試験科目

	心理学専攻	英文学専攻
試験の種類	一般入試と外国人留学生入試	一般入試と外国人留学生入試
募集人員	2名	2名
出願期間	2027年1月25日(月)～2月4日(木)	
試験日	2027年2月13日(土)	
試験科目	英語、心理学、口述 *語学辞書持ち込み不可。	英語、口述 *語学辞書持ち込み不可。

*英文学専攻では出願時において教育・研究職に在職している出願者については、研究業績を事前に審査してこの試験を免除することがあります。

2 諸納付金

	心理学専攻	英文学専攻
入学金	220,000円	220,000円
在学料	630,000円	490,000円
初年度合計	850,000円	710,000円

*広島修道大学大学院博士前期課程から入学する者の入学金は免除とする。

*入学金は入学年度のみ納入する。

修了後の進路

心理学専攻

前期課程：博士後期課程進学(広島修道大学大学院、広島大学大学院、名古屋大学大学院など)、公務員心理職(少年鑑別所鑑別技官、広島市児童相談所、鳥取県児童相談所、大阪府児童自立支援施設など)、医療機関(広島大学病院、賀茂精神医療センター、瀬野川病院、比治山病院、小郡まきはら病院など)、福祉施設(広島県発達障害者支援センター、放課後等デイサービス きずなクラブ府中など)、企業等(広島修道大学職員、日本ユニシス、NECなど)

後期課程：大学教員及び心理臨床の現場(広島修道大学、広島女学院大学、比治山大学、福山大学、山口県立大学、広島市民病院、児童養護施設など)

社会学専攻

1. 大学等の研究職として就職

沖縄大学、福山平成大学、星城大学、摂南大学、安田女子大学、広島大学

2. 他大学の大学院の博士後期課程への進学

広島大学大学院博士後期課程、広島市立大学大学院博士後期課程、九州大学大学院博士後期課程

3. 民間企業への就職

広島商工会議所、グランドプリンスホテル広島、TOTO、広島修道大学職員

4. 社会人学生として、就学・研究を続け、修了後は大学院で得た知見やスキルを職場で活かす

広島市議会議員、広島電鉄株式会社、堀口海運株式会社、株式会社イトー

教育学専攻

公立小学校教員、公立中学校教員、公立および私立の高等学校教員、公民館職員、一般企業(HISなど)、進学(他大学大学院博士後期課程)など

英文学専攻

前期課程：公立・私立の中学校及び高等学校英語教諭、地方自治体公務員など。

後期課程：大学教員(広島修道大学、広島国際大学、愛媛大学、島根大学)など。

奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金をはじめ各種の奨学金があります。詳細は本学学生センター(082-830-1117)までお問い合わせください。



広島修道大学

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1番1号

入試に関するお問い合わせ先：入学センター TEL 082-830-1100